

# 27年度 まちの決算

町の家計簿ともいえる決算。27年度、高森町に、お金が、どこから・いくら入ってきて、何に・いくら使ったのかをご報告します。

## いくらお金を使ったの？

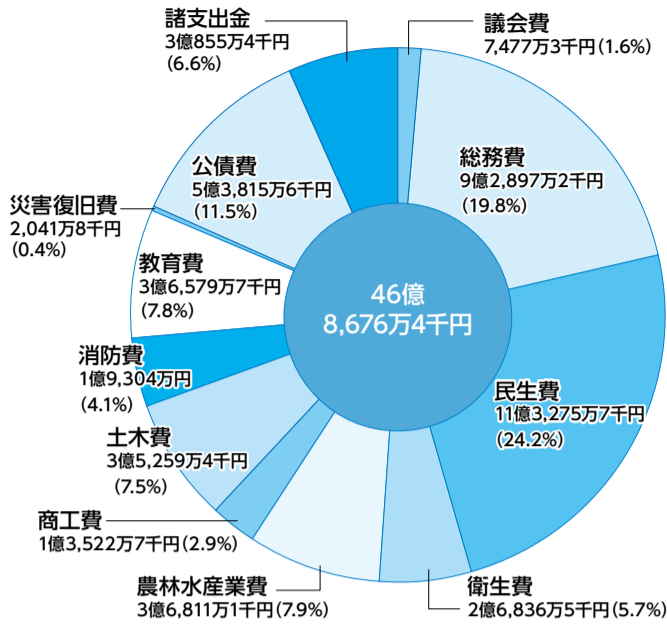
財源は、町が独自に確保できる「自主財源」と、国や県から入るお金や借金で賄う「依存財源」の2つに大別できます。

平成27年度の決算で、自主財源は全体の23・8%、依存財源は76・2%占めていました。皆さんに直接負担



していただいている町税は、5億5161万9千円でした。歳入から歳出を差し引くと、1億8226万4千円となり、そのうち平成27年度繰越事業分の財源を差し引いた実質的な収支9480万7千円が、28年度の歳入になりました。

## 【歳出】総額 46億8,676万4千円



公債費	教育費	消防費	土木費	商工費	農林水産業費	衛生費	民生費	総務費
元金 4億973万6千円 利子 4078万9千円	ICT活用実証事業 490万8千円 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業負担金 797万円 小学校デジタル教科書導入事業 570万5千円	阿蘇広域消防関係負担金 1億1812万8千円 高森町民グラウンド防球ネット改修工事 859万7千円	村山地区本管布設替工事 898万5千円 冬野配水池更新工事 1288万4千円 道路維持補修事業 444万2千円 道路新設改良事業 1億9462万円	高森湧水トンネル公園プロジェクト 1495万2千円 フシヨシマップ設置事業 1億9462万円	有害鳥獣駆除助成金 2372万9千円 間伐材供給安定化緊急対策事業 2204万2千円 広域鳥獣フラウド・プロジェクト 1500万円	住民健診(特定健診) 1139万8千円 住民健診(一般健診、ガン健診) 855万9千円 多面的機能支払交付金事業 3932万4千円 中山間地域等直接支払交付金事業 3920万3千円	予防接種事業 1557万円 子ども医療費助成事業 1449万円	高森式DMOまちづくり事業 3088万6千円 高森町プレミアム付商品券事業 1685万4千円 地籍調査事業 5921万1千円 マイナンバー事業 1901万4千円 自主放送番組(TPC)事業 1436万4千円 臨時福祉給付金事業 1391万1千円 敬老祝金事業 658万2千円 出生祝金事業 455万円

主にこんな事業に使いました

区分	27年度末地方債残高
過疎対策事業債	16億6,490万2千円
辺地対策事業債	2億9,639万円
教育・福祉施設債	2億1,712万7千円
公営住宅建設事業債	1億9,492万7千円
臨時財政対策債	19億5,829万円
その他	3億6,367万8千円
合計	46億9,531万4千円

**地方債残高推移** 臨時財政対策債(その他)

- 25年度 18億9,704万円 (25億7,670万6千円)
- 26年度 19億3,405万3千円 (29億5,214万1千円)
- 27年度 19億5,829万円 (27億3,702万4千円)

**借金(地方債)の残高は?**  
臨時財政対策債は、普通交付税に代わるもので、返済分について後年度の地方交付税として財源措置されます。なお、臨時財政対策債を除いた地方債残高は27億3700万円となっており、前年度より約2億1500万円減っています。

区分	27年度末基本残高
財政調整基金	14億5,213万3千円
減債基金	1,014万2千円
農業用水供給事業基金	9億1,584万7千円
鉄道経営対策事業基金	2億797万9千円
ふるさと応援基金	9,162万3千円
その他	3,925万円
合計	27億1,697万4千円

**貯金(基金)の残高は?**  
基金の内、財政調整基金は、自治体が財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行なうための貯金です。

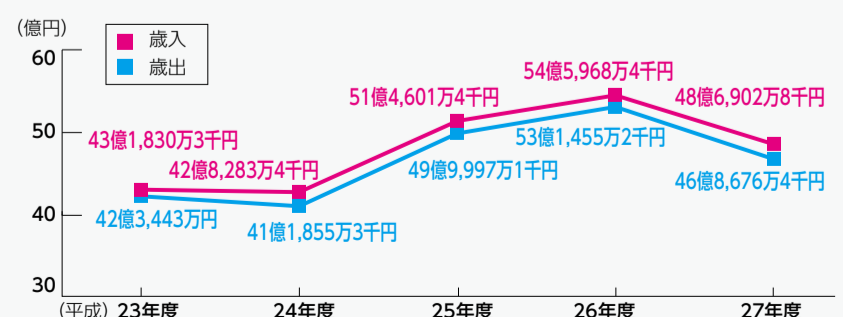
**財政調整基金残高**

- 25年度 13億4,800万2千円
- 26年度 12億9,421万9千円
- 27年度 14億5,213万3千円

### 特別会計

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	12億9,674万5千円	12億9,022万6千円
後期高齢者医療特別会計	9,306万5千円	8,948万4千円
介護保険特別会計	9億200万9千円	8億7,740万8千円
簡易水道事業特別会計	1億9,153万8千円	1億6,416万4千円
農業用水供給事業特別会計	1,379万7千円	1,285万7千円
鉄道経営対策事業基金特別会計	425万5千円	425万5千円

### 一般会計歳入歳出の推移





高森町外の方も大歓迎です



今年で4回目となる高森の魅力体験する『高森じかん』。2016年も高森の素敵な秋がいっぱい詰まった14のプログラムを取り揃えました。

そのうちの、いくつかをご紹介します。

羊毛フェルトで敷物づくり

古民家レストランを夫婦で営む谷岡さんは、古布や古道具のリメイク達人。今回は羊毛フェルトで敷物を制作します。好きな色と自分の感性で完全オリジナル作品に。

- ◆ 10月22日(土)
- ◆ 午後1時30分から3時30分
- ◆ 料金：2,000円 (お茶付き)
- ◆ 定員：6名



山の恵みを味わう『秋』

高森在住約20年の村本さんと、近隣の山や庭から集めた食材を調理し頂く、美味しさ満載のプログラム。羽釜で炊く旬の食材が入った炊き込みご飯は絶品!

- ◆ 10月18日(火)
- ◆ 午前10時30分から午後1時30分
- ◆ 料金：3,500円 (昼食付き)
- ◆ 定員：8名



神話の旅

日本三大下り宮のひとつである『草部吉見神社』。なんとも神秘的な雰囲気を感じ出しているこの神社をはじめ、様々な神話が伝えられている草部地区。ひととき、古代ロマンを巡る旅にでかけませんか。

- ◆ 10月29日(土)
- ◆ 午後1時30分から午後4時
- ◆ 料金：1,600円
- ◆ 定員：5名



『高森じかん』の体験プログラムは、すべて予約制です。電話にてお申込ください。

また、設定した日時以外でも、内容によっては、実施できるプログラムもございますので、事務局までご相談ください。

お申し込み・お問い合わせ先



高森じかん事務局 (TAKARA MORI)

〒869-1602 熊本県阿蘇郡高森町高森 1537-6

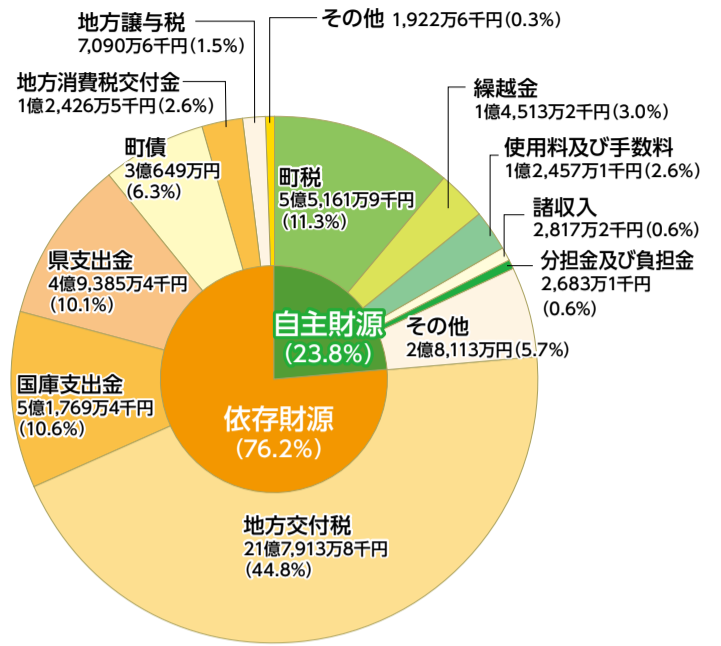
☎ 0967-62-2277

[HP] www.takaramori.com 受付時間 9:00~16:00

【歳入】総額 48億6,902万8千円

**自主財源(その他)**  
 財産収入 2,026万6千円(0.4%)  
 寄付金 1億9,821万3千円(4.0%)  
 繰入金 6,265万1千円(1.3%)

**依存財源(その他)**  
 利子割交付金 66万円(0.0%)  
 配当割交付金 239万8千円(0.0%)  
 株式等譲渡所得割交付金 204万5千円(0.0%)  
 ゴルフ場利用税交付金 278万2千円(0.1%)  
 自動車取得税交付金 957万円(0.2%)  
 地方特例交付金 76万円(0.0%)  
 交通安全対策特別交付金 101万1千円(0.0%)



お金のやりくりから生まれませんか?

毎年度の決算から地方公共団体の財政状況が判断できる「健全化判断比率」として4つの指標と「資金不足比率」を算定し、公表しています。この指標によって、財政破たんを未然に防止し、早期に健全化に向けた対策を講じることが可能になります。



善努力をしなければなりません。さらに著しく悪化した「財政再生基準」を超えると、国などの管理下で財政健全化が図られることとなります。平成27年度決算から本町の比率を算定したところ、全ての比率で基準を下回っており、**健全な状態**であることが分かります。

① 実質赤字比率 - (15.00) [20.00]	② 連結実質赤字比率 - (20.00) [30.00]
③ 実質公債費比率 7.5 (25.00) [35.00]	④ 将来負担比率 - (350.0) [-]

※ ①・②・④は黒字のため「-」表示  
 ( )内は早期健全化基準比率  
 [ ]内は財政再生基準比率

特別会計の名称 簡易水道事業 特別会計
資金不足比率 - (20.0)

※ 上記は黒字のため「-」表示  
 ( )内は経営健全化基準比率

- ① **実質赤字比率**  
一般会計などの赤字の程度を指標化した比率をいいます。本町は実質赤字です。
- ② **連結実質赤字比率**  
全会計の赤字と黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化した比率をいいます。本町は全会計黒字です。
- ③ **実質公債費比率**  
一般会計などが負担する元利償還金・準元利償還金(借金の返済額等)を指標化した比率をいいます。本町の平成27年度比率は7.5%です。
- ④ **将来負担比率**  
一般会計などの地方債(借入金)の償還額や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化した比率をいいます。本町は-(マイナス)となっています。
- ⑤ **資金不足比率**  
公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率です。20%が公営企業ごとの経営健全化基準となっています。本町の簡易水道事業特別会計の資金不足額はありません。